

保存版

そばに置いてください

札幌市

清田区版

地震防災マップ

想定される地震による揺れを確認し、地震災害に対する日頃の備えや災害時の行動などを確認しましょう。



2018年北海道胆振東部地震

目次

地震防災マップとは	1	事前の備え	10
各マップについて	1	地震発生時の行動	11
索引図	2	わが家の防災メモ	13
清田区①	3	備蓄品・非常持出品	13
清田区②	5	知っておこう	14
清田区③	7	情報の入手先	15
指定避難所一覧	9			

発行 令和4年(2022年)3月

地震防災マップ
電子版はこちら



地震防災マップとは

大きな地震が発生すると、建物が倒壊したり、家具が倒れて人が下敷きになるなどの被害や道路や電気、水道などのライフラインへの被害や火災も発生します。また、冬季には積雪や寒さで、更に大きな被害が出るおそれがあります。

地震防災マップは、第4次地震被害想定※で想定された「揺れの強さ（震度分布）」、「液状化の危険度」および「家屋全壊率」を図示し、あわせて地震被害に対する事前の備えや災害時の行動などの情報を載せております。

災害時はもとより、日頃の防災対策にご活用ください。

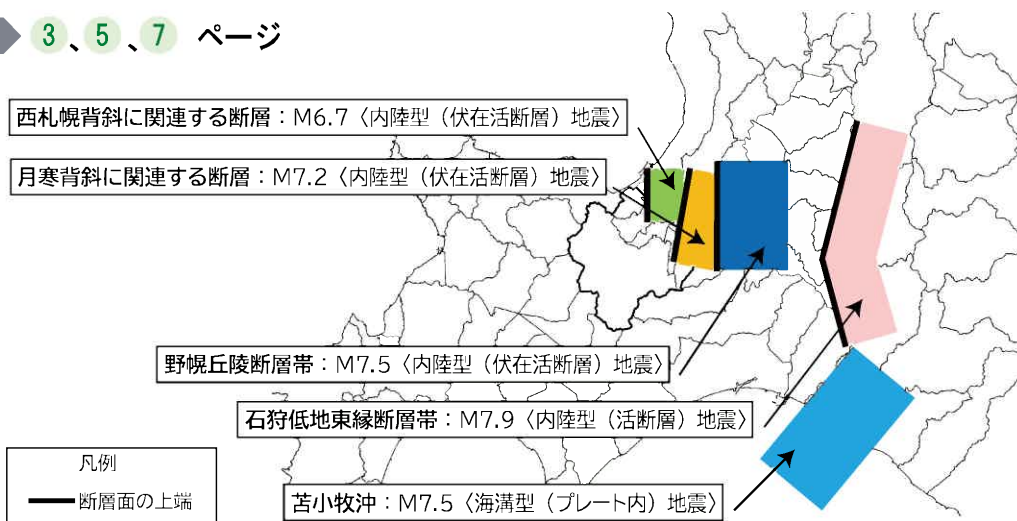
※第4次地震被害想定（令和3年8月）：最新の知見等を基に札幌市に最大級の被害をもたらすと考えられる地震を想定して被害を予測したものです。

各マップについて

震度分布図

→ 3、5、7 ページ

札幌市に大きな影響を与えると想定される地震は5つあります。これらの地震により予想される揺れの強さを重ね合わせ、それぞれの地点で予想される最大の震度を表しています。予想される揺れの強さや避難場所を確認しましょう。



揺れと被害

揺れが強いと、立っていることも困難になります。

震度は、地震動の強さの程度を表すもので、震度計を用いて観測します。実際にどう揺れるかは、地震の規模（マグニチュード）だけでなく、震源からの距離や地盤条件などに左右されます。



大半の人が恐怖を感じ、ものにつかまりたいと感じる。



物につかまらなると歩くことが難しい。



立っていることが困難になる。



はわないと動くことができない。飛ばされることもある。

気象庁：「気象庁震度階級関連解説表」を加工して作成 <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/index.html>

液状化危険度図

→ 4、6、8 ページ

液状化の起こりやすさを4段階で表しています。地震が起きたときに、液状化が起きやすい地域を事前に確認しましょう。

家屋全壊率図

→ 3、5、7 ページ

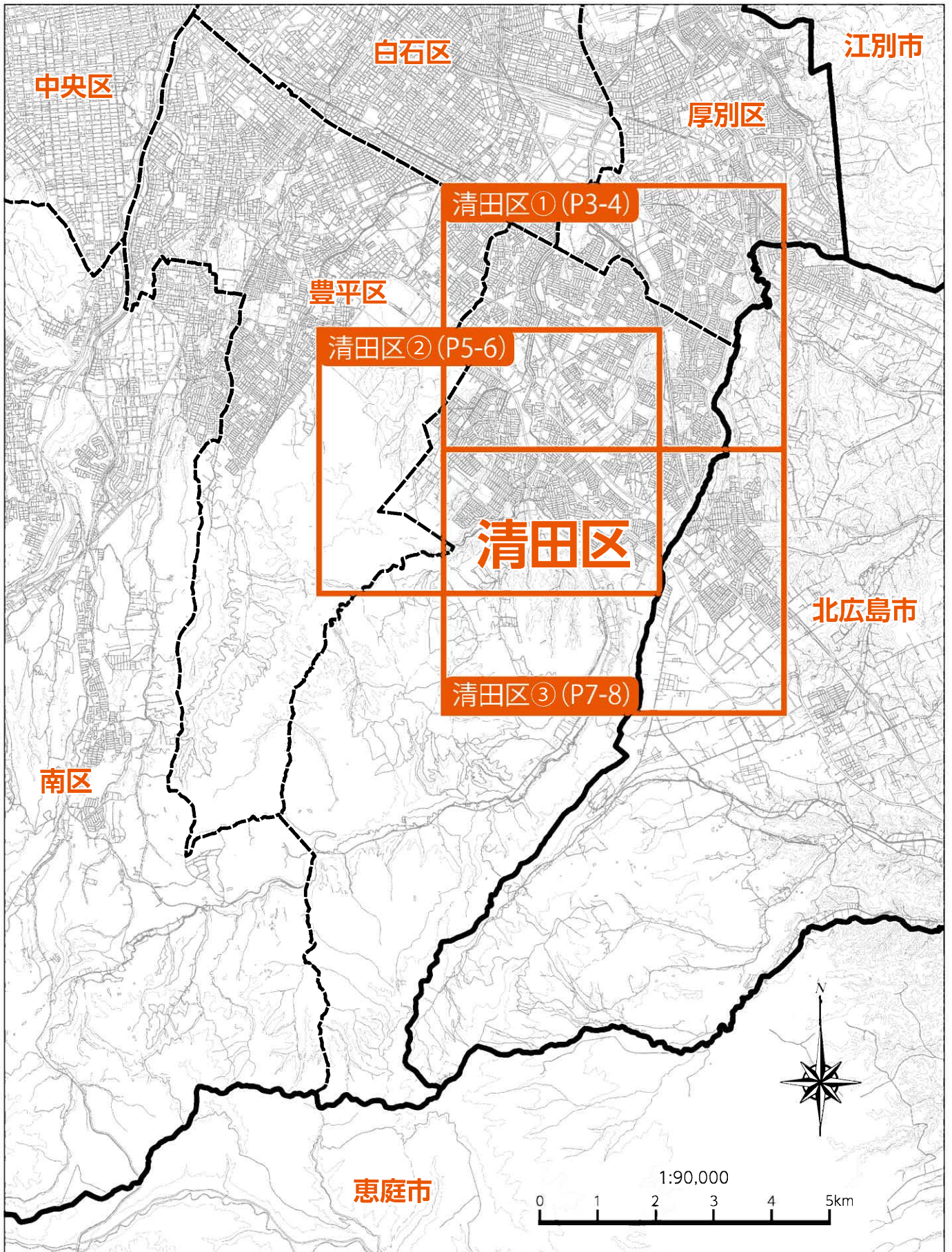
地域ごとの地震によって建物がどの程度倒壊するか、その程度を5段階で表しています。建物が倒壊しやすい地域を事前に確認しましょう。

索引図

▶ 震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図は、「札幌市地図情報サービス」でも確認することができます。

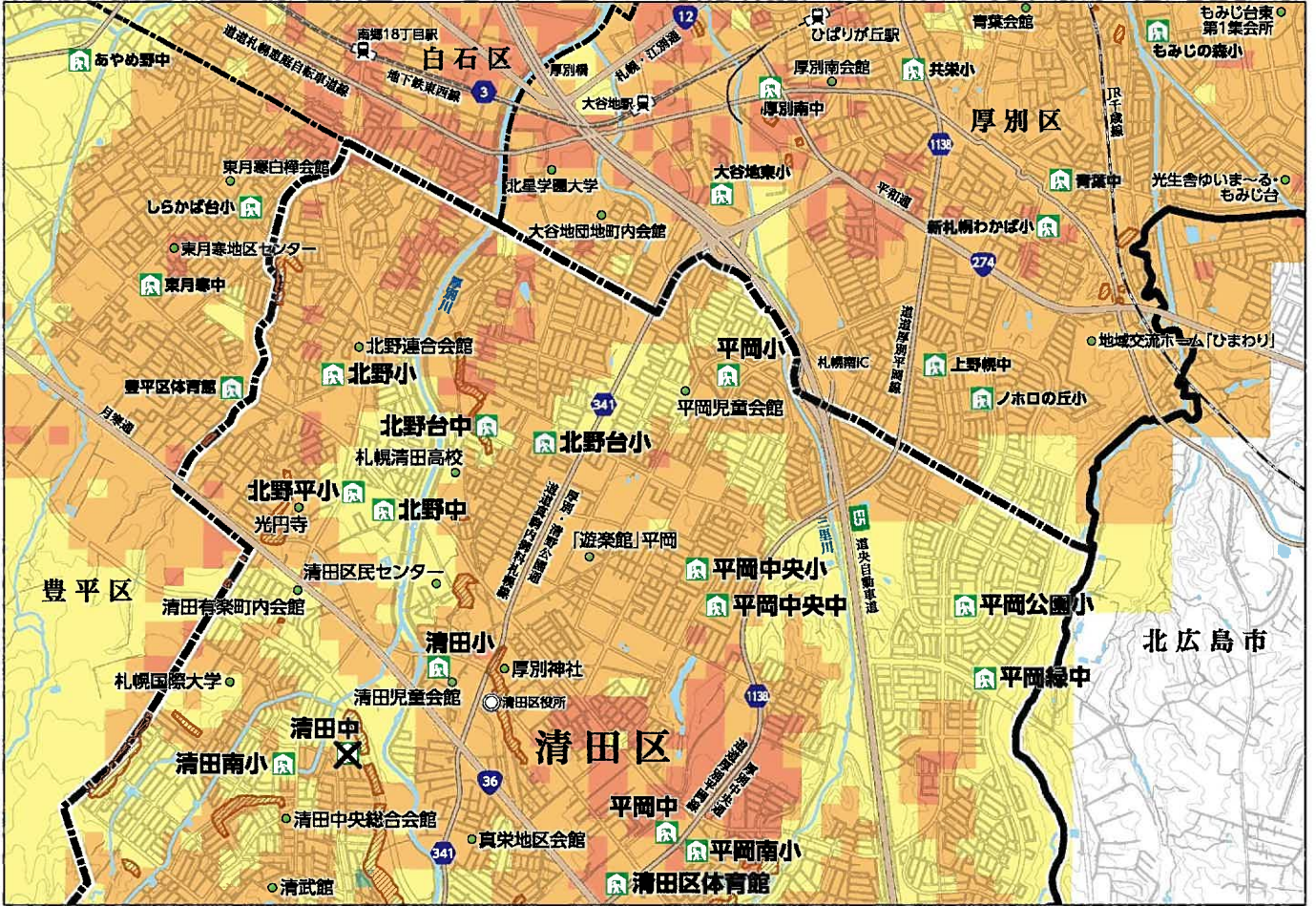
札幌地図情報サービス **検索**

https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html

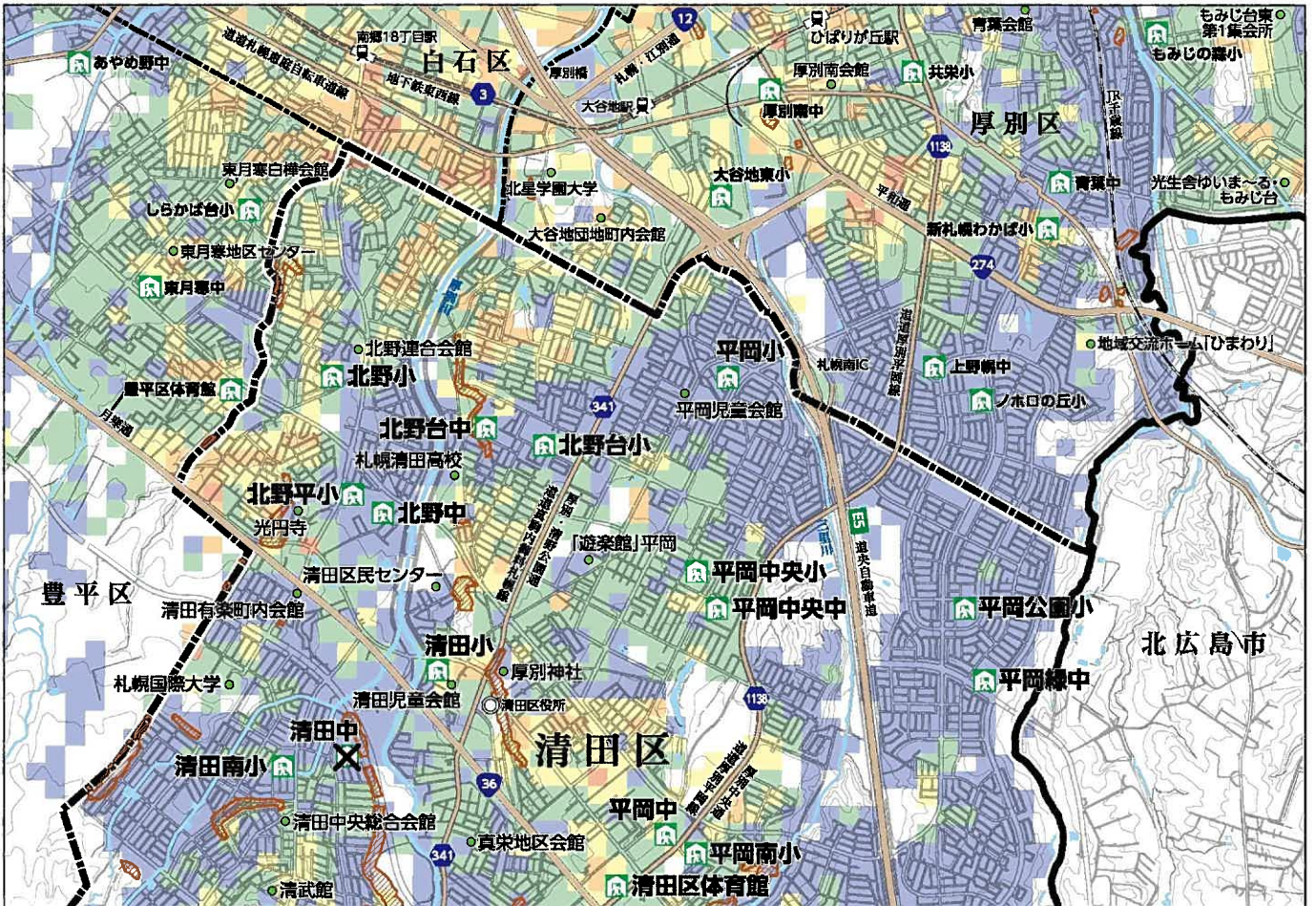


清田区①

震度分布図

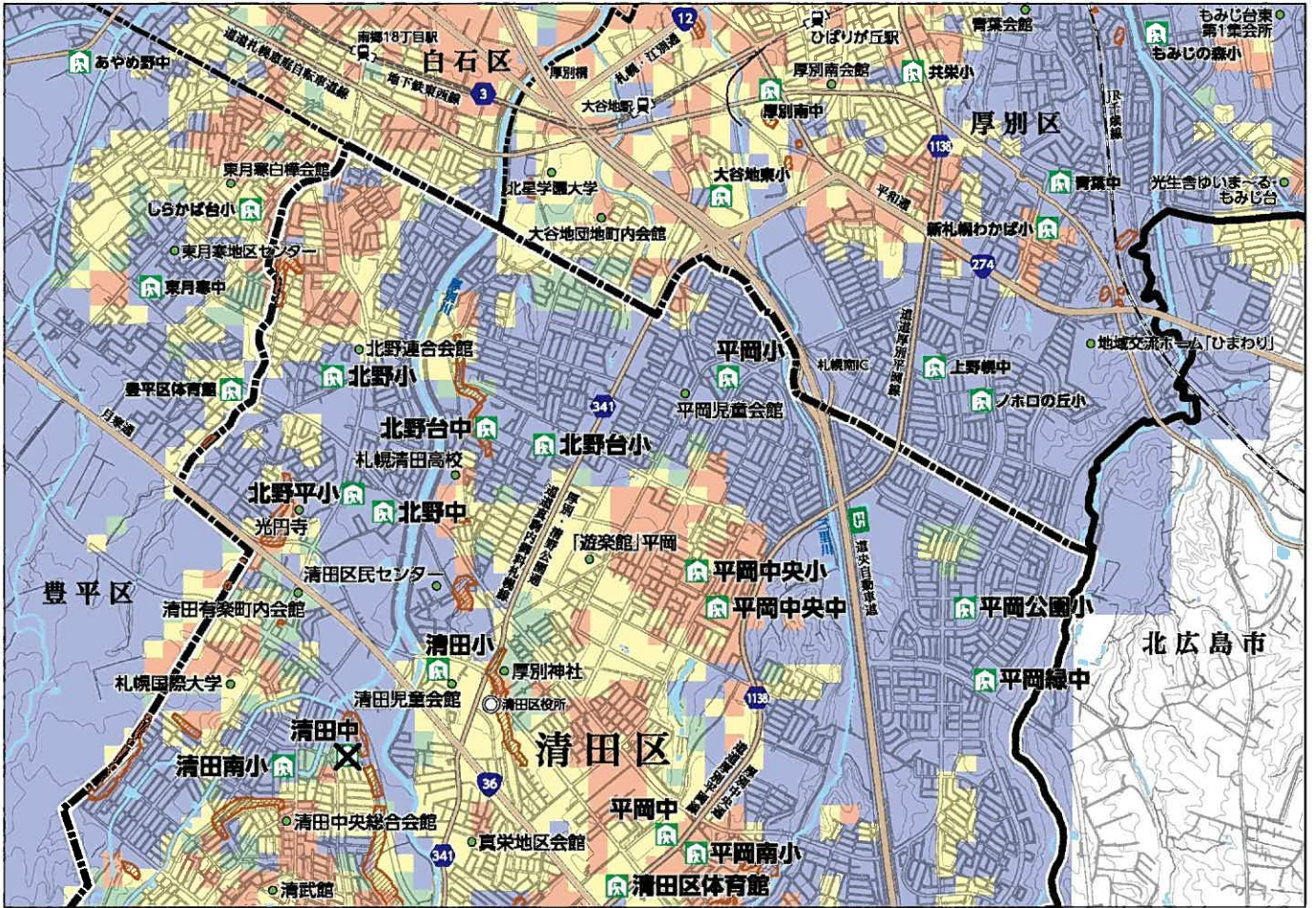


家屋全壊率図



清田区①

液状化危険度図



▶ 震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図は、「札幌市地図情報サービス」でも確認することができます。

札幌地図情報サービス **検索** https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html



凡例

- 指定緊急避難場所
兼 指定避難所(基幹)
 - 災害から身を守るため緊急に避難する場所です。
 - 災害の種類ごとに指定しています。

- 地震時に使用できない指定緊急避難場所

- 指定避難所(地域)
 - 避難者が一時的に滞在する施設です。
 - 施設管理者等により必要に応じて開設されます。

- JR・駅
- 市電・駅
- 地下鉄・駅

- 国道・主要道路

- 区界

- 土砂災害警戒区域

- 市役所
- 区役所

● 震度分布図

- 震度7
 - 震度6強
 - 震度6弱
 - 震度5強
 - 震度5弱
- 強さ
想定される揺れの

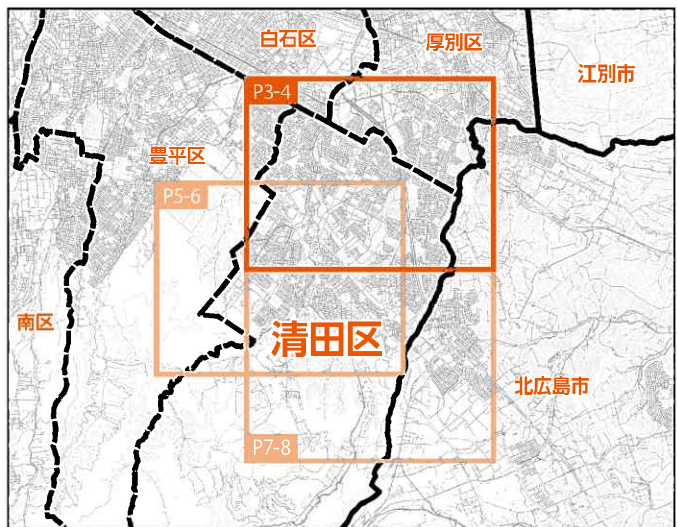
● 液状化危険度図

- 液状化発生の可能性が高い
- 液状化発生の可能性がある
- 液状化発生の可能性が低い
- 液状化発生の可能性が極めて低い

● 家屋全壊率図

- 20%以上全壊
- 10%以上20%未満全壊
- 5%以上10%未満全壊
- 1%以上5%未満全壊
- 1%未満全壊

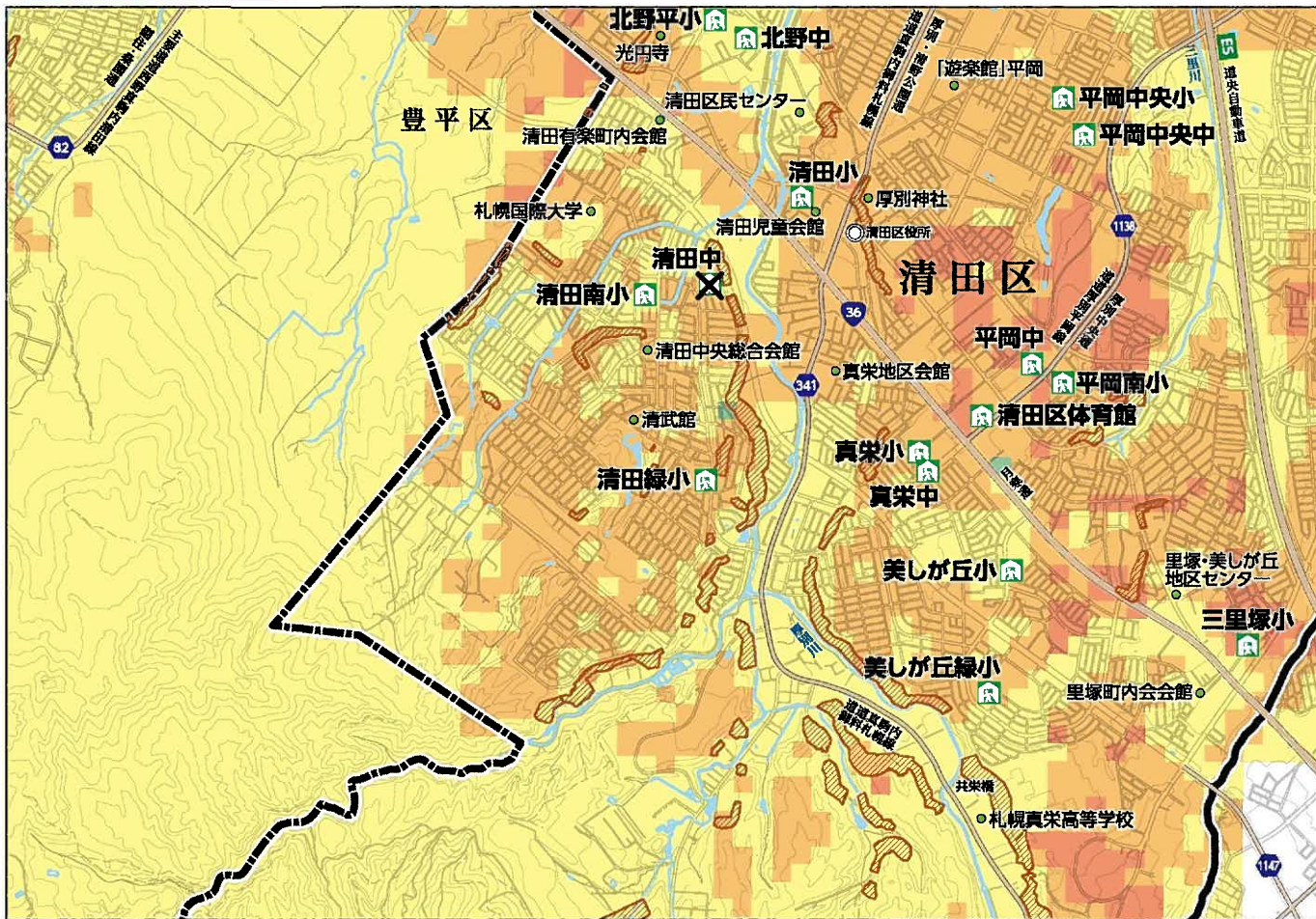
索引図



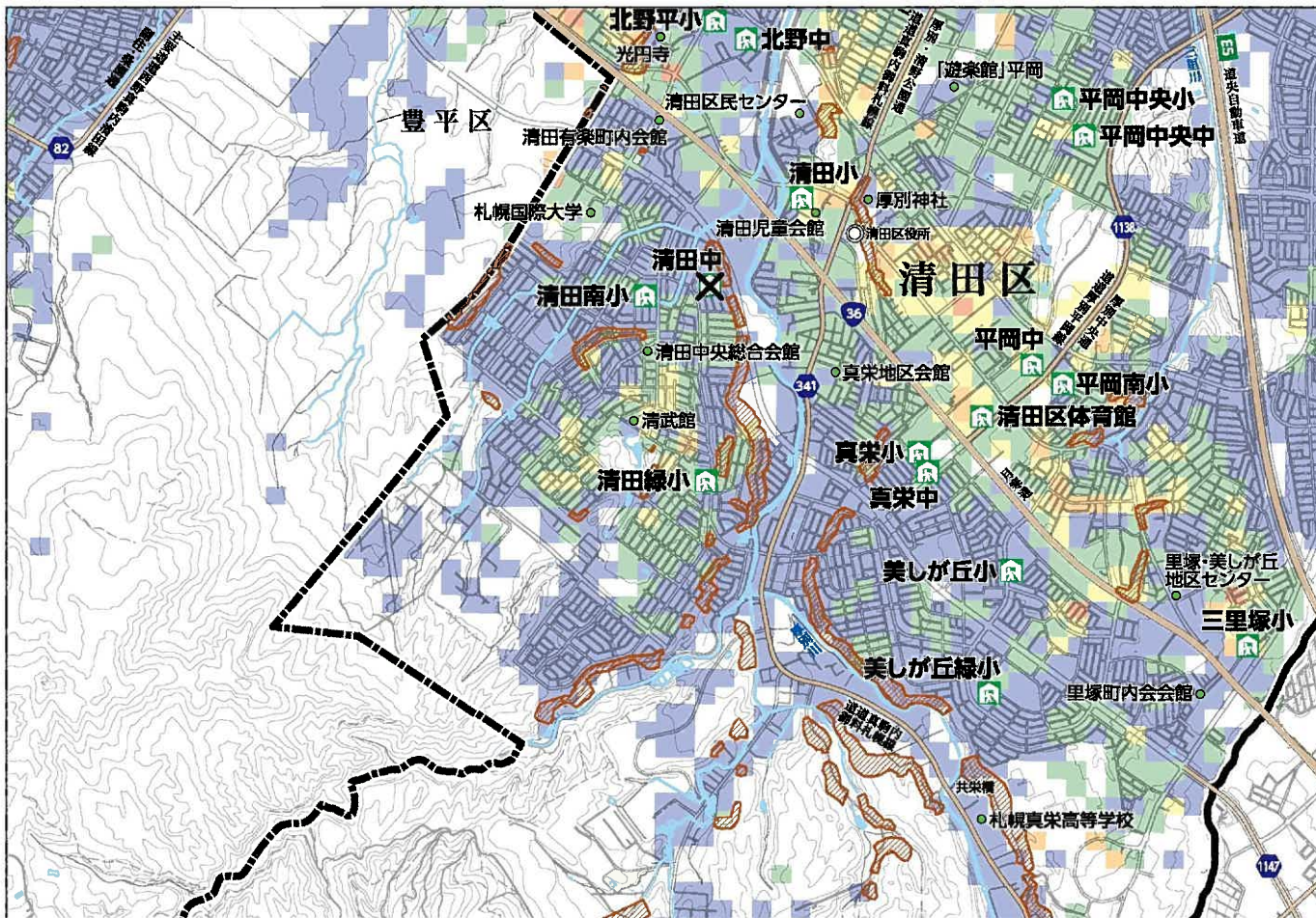
1:38,000
0 500 1000 1500 2000m

清田区②

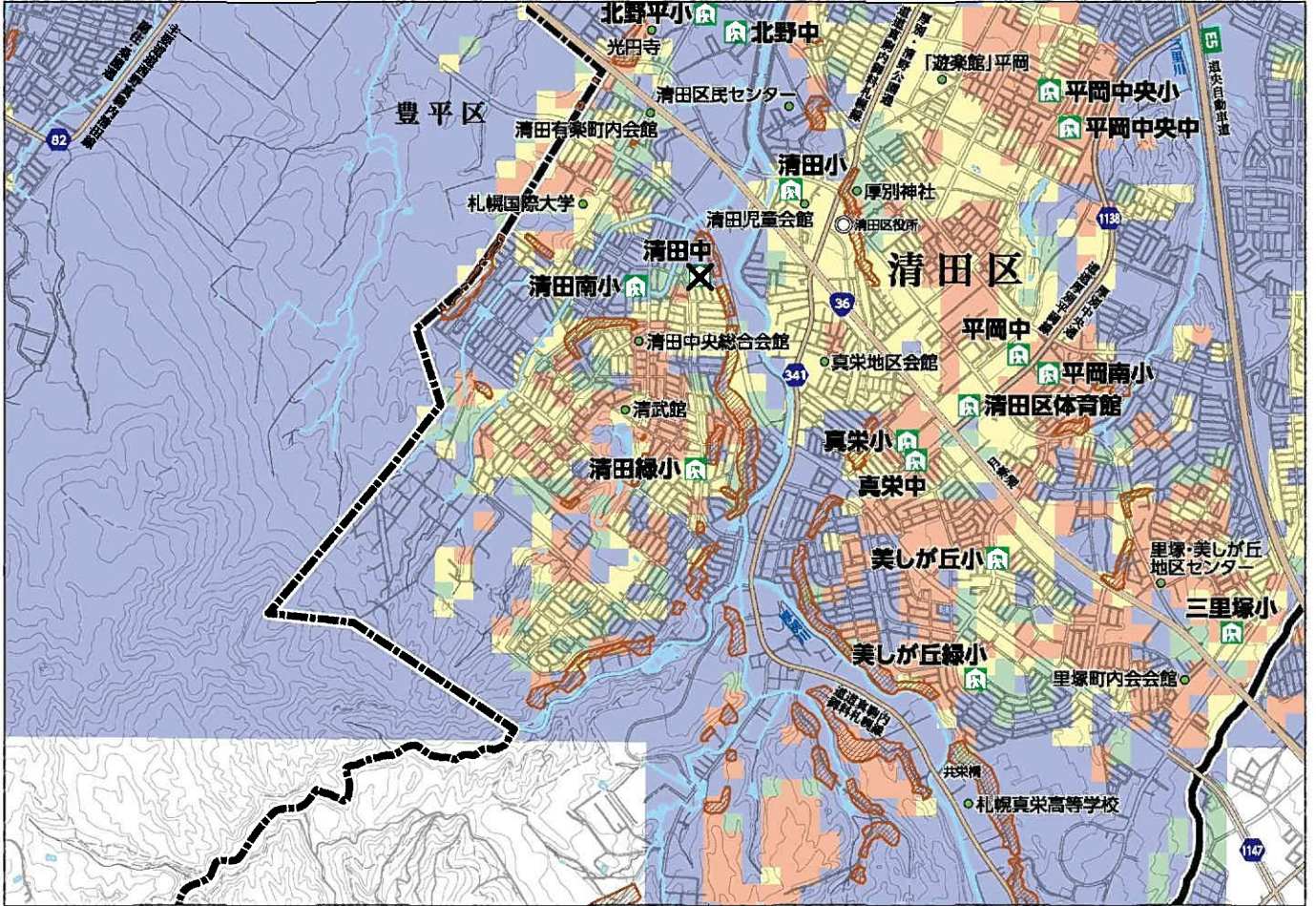
震度分布図



家屋全壊率図



液状化危険度図



▶ 震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図は、「札幌市地図情報サービス」でも確認することができます。

札幌地図情報サービス **検索** https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html



凡例

- 指定緊急避難場所
兼 指定避難所(基幹)
 - 災害から身を守るため緊急に避難する場所です。
 - 災害の種類ごとに指定しています。

- 地震時に使用できない指定緊急避難場所

- 指定避難所(地域)
 - 避難者が一時的に滞在する施設です。
 - 施設管理者等により必要に応じて開設されます。

- JR・駅
- 市電・駅
- 地下鉄・駅
- 国道・主要道路
- 区界
- 土砂災害警戒区域
- 市役所
- 区役所

●震度分布図

- 震度7
 - 震度6強
 - 震度6弱
 - 震度5強
 - 震度5弱
- 強さ
想定される揺れの

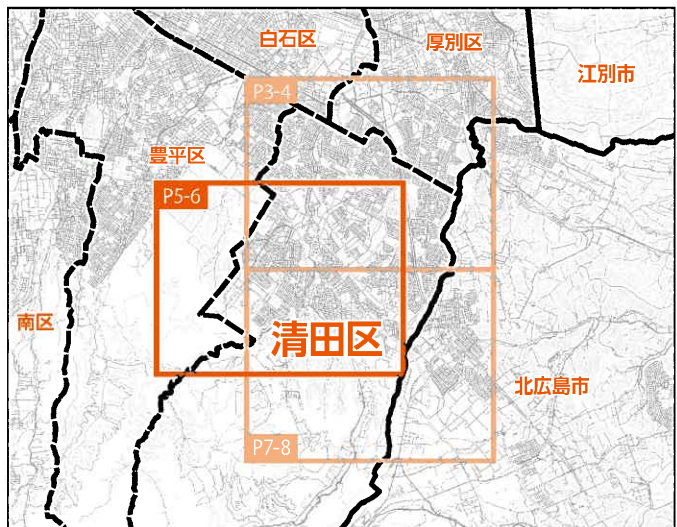
●液状化危険度図

- 液状化発生の可能性が高い
- 液状化発生の可能性がある
- 液状化発生の可能性が低い
- 液状化発生の可能性が極めて低い

●家屋全壊率図

- 20%以上全壊
- 10%以上20%未満全壊
- 5%以上10%未満全壊
- 1%以上5%未満全壊
- 1%未満全壊

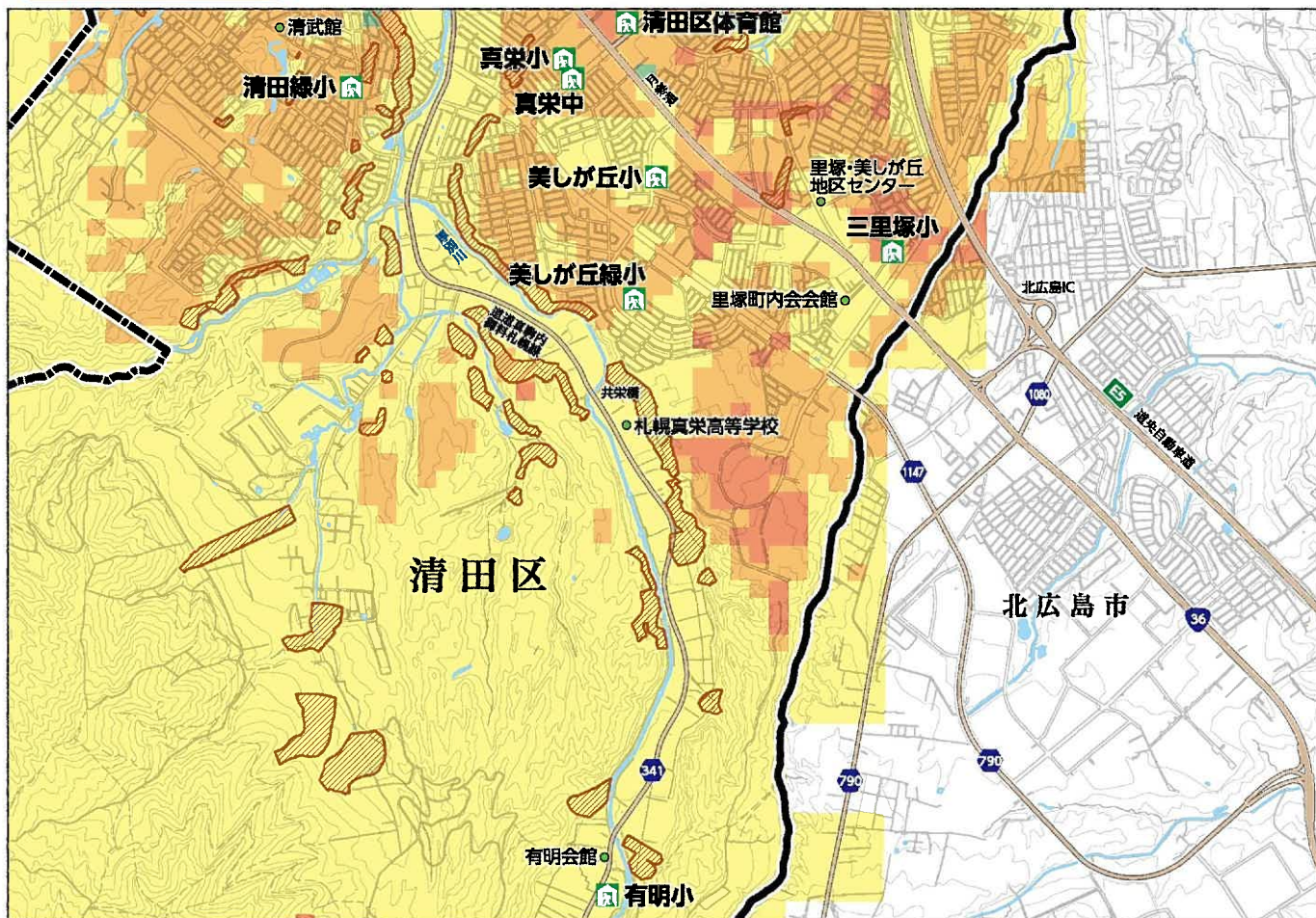
索引図



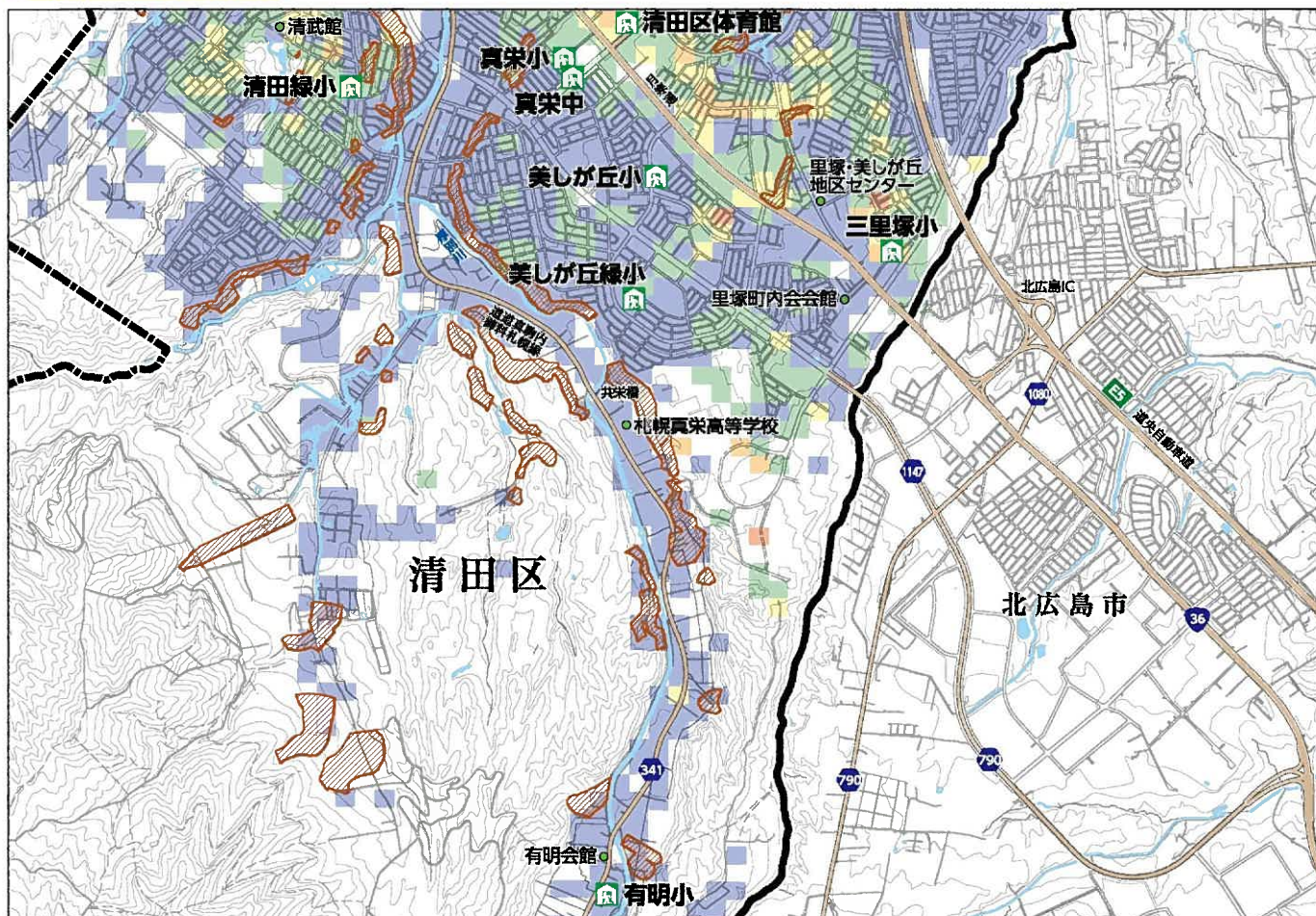
1:38,000
0 500 1000 1500 2000m

清田区③

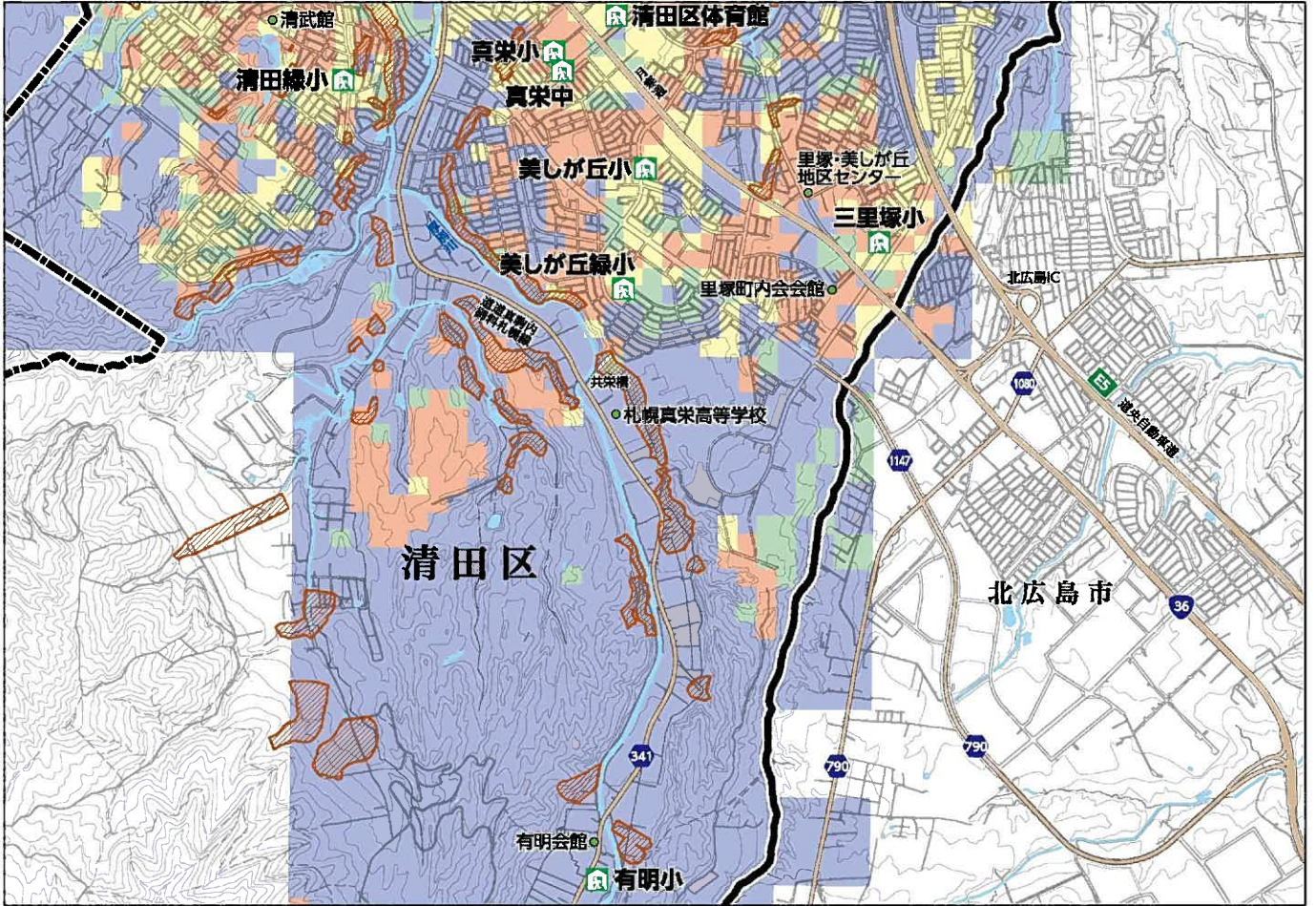
震度分布図



家屋全壊率図



液状化危険度図



▶ 震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図は、「札幌市地図情報サービス」でも確認することができます。

札幌地図情報サービス **検索** https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html



凡例

- 指定緊急避難場所
兼 指定避難所(基幹)
 - 災害から身を守るため緊急に避難する場所です。
 - 災害の種類ごとに指定しています。

- 地震時に使用できない指定緊急避難場所

- 指定避難所(地域)
 - 避難者が一時的に滞在する施設です。
 - 施設管理者等により必要に応じて開設されます。

- JR・駅
- 市電・駅
- 地下鉄・駅
- 国道・主要道路
- 区界
- 土砂災害警戒区域
- 市役所
- 区役所

● 震度分布図

- 震度7
 - 震度6強
 - 震度6弱
 - 震度5強
 - 震度5弱
- 想定される揺れの強さ

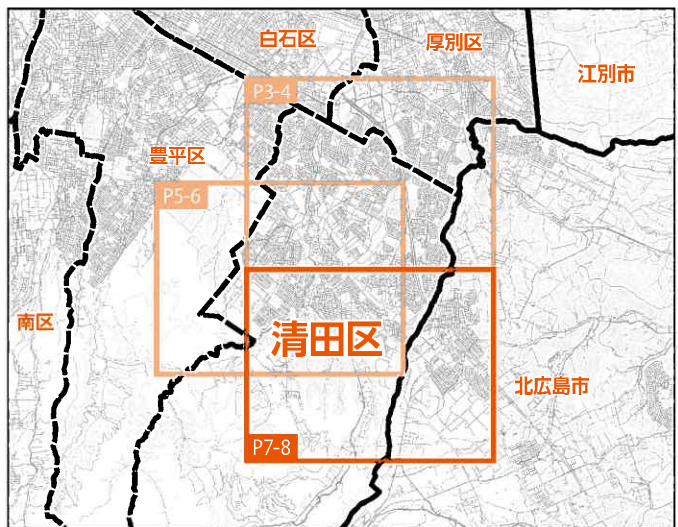
● 液状化危険度図

- 液状化発生の可能性が高い
- 液状化発生の可能性がある
- 液状化発生の可能性が低い
- 液状化発生の可能性が極めて低い

● 家屋全壊率図

- 20%以上全壊
- 10%以上20%未満全壊
- 5%以上10%未満全壊
- 1%以上5%未満全壊
- 1%未満全壊

索引図



1:38,000
0 500 1000 1500 2000m

指定避難所一覧

▶ 避難所の位置や開設状況は「さっぽろ防災ポータル」や「札幌市防災アプリ「そなえ」」で確認することができます。

さっぽろ防災ポータル

検索

<https://bousai.city.sapporo.jp/>



指定緊急避難場所 兼 指定避難所（基幹）

- 災害から身を守るために避難する場所です。
- 災害の危険性がなくなるまで一定期間滞在などをする指定避難所（基幹）を兼ねています。

施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所
北野小学校 北野3条2丁目10-1 (P3-4)	平岡中央小学校 平岡5条3丁目9-1 (P3-4、5-6)		
北野台小学校 北野4条5丁目4-80 (P3-4)	平岡中央中学校 平岡5条4丁目7-1 (P3-4、5-6)		
北野台中学校 北野4条4丁目13-1 (P3-4)	清田中学校 ※地震時には使用できません (P3-4、5-6)		
平岡小学校 平岡9条2丁目5-1 (P3-4)	清田区体育館 平岡1条5丁目4-1 (P3-4、5-6、7-8)		
平岡緑中学校 平岡公園東9丁目11-1 (P3-4)	三里塚小学校 里塚2条6丁目7-1 (P5-6、7-8)		
平岡公園小学校 平岡公園東5丁目9-1 (P3-4)	真栄小学校 美しが丘1条1丁目1-10 (P5-6、7-8)		
清田小学校 清田1条4丁目3-30 (P3-4、5-6)	真栄中学校 美しが丘1条1丁目2-10 (P5-6、7-8)		
清田南小学校 清田5条2丁目18-1 (P3-4、5-6)	美しが丘小学校 美しが丘2条5丁目1-1 (P5-6、7-8)		
北野中学校 北野2条3丁目7-30 (P3-4、5-6)	美しが丘緑小学校 美しが丘4条5丁目8-1 (P5-6、7-8)		
北野平小学校 北野2条3丁目7-1 (P3-4、5-6)	清田緑小学校 清田7条3丁目12-30 (P5-6、7-8)		
平岡中学校 平岡2条5丁目4-10 (P3-4、5-6)	有明小学校 有明141番地2 (P7-8)		
平岡南小学校 平岡2条6丁目2-1 (P3-4、5-6)			



指定避難所（地域）

- 指定避難所（基幹）を補完する施設です。
- 状況に応じて、避難所として開設されます。

施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所
平岡児童会館 平岡8条1丁目6-22 (P3-4)	清武館 清田7条2丁目16-18 (P3-4、5-6、7-8)		
札幌清田高校 北野3条4丁目6-1 (P3-4)	里塚・美しが丘地区センター 里塚2条5丁目1-1 (P5-6、7-8)		
北野連合会館 北野4条2丁目8-28 (P3-4)	里塚町内会会館 美しが丘1条8丁目7-3 (P5-6、7-8)		
真栄地区会館 真栄2条2丁目1-15 (P3-4、5-6)	札幌真栄高等学校 真栄236番地1 (P5-6、7-8)		
清田区民センター 清田1条2丁目5-35 (P3-4、5-6)	有明会館 有明106番地 (P7-8)		
清田児童会館 清田1条4丁目3-53 (P3-4、5-6)			
清田中央総合会館 清田6条2丁目10-1 (P3-4、5-6)			
清田有楽町内会館 清田2条2丁目1-31 (P3-4、5-6)			
札幌国際大学 清田4条1丁目4-1 (P3-4、5-6)			
光円寺 北野1条2丁目9-40 (P3-4、5-6)			
厚別神社 平岡2条1丁目3-1 (P3-4、5-6)			
「遊楽館」平岡 平岡4条1丁目12-4 (P3-4、5-6)			

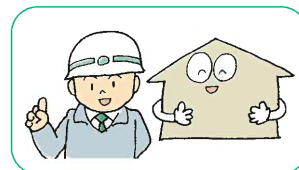
事前の備え

住宅の耐震化

過去の大地震の被害状況から、昭和56年以前に建てられた、いわゆる旧耐震基準の建築物の被害が大きいことがわかっています。まずは、自分の家がいつ建てられたか確認しましょう。

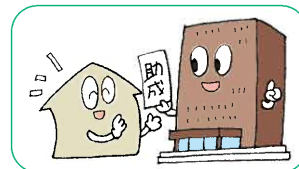
1 耐震診断を受けましょう。

旧耐震基準で建てられた建物は、地震により倒壊する可能性があります。耐震診断を受け、自分の家が安全かどうか確かめましょう。



2 耐震診断に対する助成制度

札幌市では、昭和56年5月以前に建築された木造住宅に対して、耐震診断員の派遣制度や耐震化に要する費用の一部を補助する制度を実施しています。



【問合せ先】 都市局建築指導部建築安全推進課

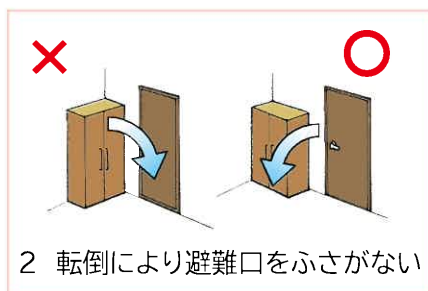
電話 011-211-2867

家具の固定と安全確保

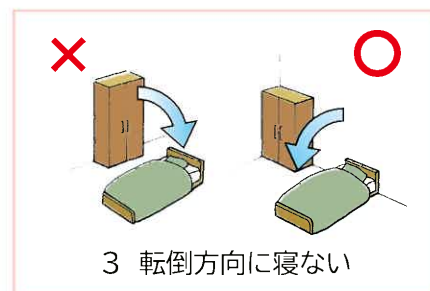
1 大型の家具や家電はしっかり固定しましょう。



2 家具の転倒により避難口をふさがないように配置しましょう。



3 家具の転倒方向には寝ないようにしましょう。



停電への備え

平成30年に発生した北海道胆振東部地震では、道内で長時間にわたり停電となりました。停電は日常生活に様々な支障をきたします。

1 カセットコンロや電源を準備しましょう。

IH調理器や給湯・暖房設備は使用できません。カセットコンロやポータブルストーブ、充電式ポータブル電源などを準備しましょう。

発電機は一酸化中毒による死亡事故が発生する恐れがあるため、屋内では使用しないでください。

2 モバイルバッテリーを準備しましょう。

携帯電話やスマートフォンは、家族との連絡、各種情報の入手に有効です。日頃から充電を心がけ、乾電池式のモバイルバッテリーなども準備しましょう。

3 車のガソリンは多めにしておきましょう。

車が使えると、暖をとったり、テレビ・ラジオの視聴やシガーソケットからの充電が可能です。日頃からガソリンは多めを心がけましょう。

4 水を確保しましょう。

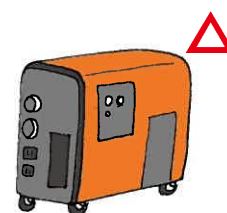
断水し、トイレも流せなくなります。飲料水の準備やお風呂に水をためるなど、水を確保しましょう。(マンション等、高層階の方は注意しましょう。)

5 停電復旧時の火災に注意しましょう。

停電復旧時に電気が通ると火災の恐れがあります。停電時はブレーカーの電源を落とし、復旧後に電源を入れるようにしましょう。



充電式ポータブル電源



発電機

地震発生後の行動

- 自分や家族の安全を守るためには、地震が発生しても、慌てず行動できるかがポイントとなります。
- いざという時に慌てないように、地震発生後の標準的な行動パターンをしっかりと覚えておきましょう。

地震発生時

【自宅では】



- 慌てず落ち着いて行動しましょう。



- テーブルなどの下にもぐり、身を守りましょう。
- 窓や家具から離れましょう。

【お店や乗り物では】



- エレベーターは使わず、係員や乗務員の指示に従いましょう。
- 商品などの落下に気を付けましょう。

地震発生から数時間

【身の安全を確保しましょう】



- ガラス片でケガをしないようスリッパや靴をはきましょう。



- テレビやラジオで正しい情報を入手しましょう。
- 「さっぽろ防災ポータル」や防災アプリ「そなえ」を確認しましょう。

【近所の方と助け合いましょう】



- 近所の方と安否確認をしましょう。
- 建物に閉じ込められた人もいますので、協力して救助活動を行いましょう。

地震発生後の行動

▶「さっぽろ防災ハンドブック」でも地震発生後の行動を確認することができます。

さっぽろ防災ハンドブック

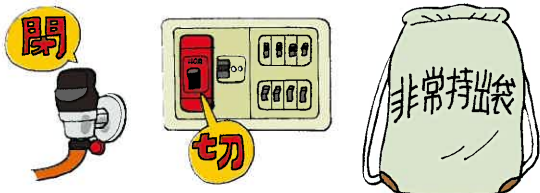
検索

<https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/aramasi/panf.html>



地震発生から数日間

【避難する場合】 P9参照



- 火災予防のため、ガスの元栓を閉め、ブレーカーを落としましょう。
- 食料や飲料水のほか、衣料品や防寒衣など必要なものを用意しましょう。

P13参照



- 高齢者や障がい者などの要配慮者には積極的に避難を手伝いましょう。

【自宅で生活する場合】



- ドアや窓が開閉できるかどうか、電気や水道が使えるかどうか、家の被害を確認しましょう。



- 備蓄品で生活します。
(しばらくは電気や水道は使えません)

【避難所での生活】

- 避難所は被災者が生活する場所であり、被災者による自主運営が基本です。
- 共同生活のルールにしたがい、積極的に運営に協力しましょう。
- 集団生活のため風邪が流行しやすく、ストレスも多いので、衛生面や体調管理に気を付けましょう。



2018年北海道胆振東部地震

【もとの生活に戻るために】



- 様々な生活再建支援制度を活用しましょう。

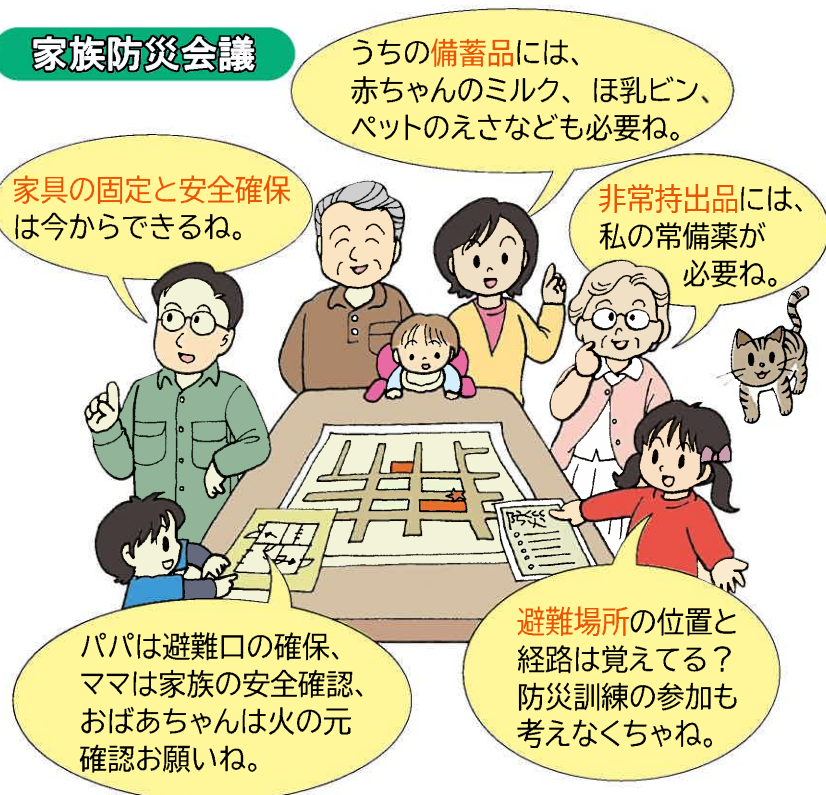


- 町内会などの地域のコミュニティ再建や地域の見守り活動へ協力しましょう。

わが家の防災メモ

- 備蓄品や事前の備えについて、家族で話し合ってみましょう。
- 地震が起きたときの行動手順や避難所についても確認してみましょう。

家族防災会議



✔ 避難する場所は	
指定緊急避難場所 兼 指定避難所（基幹）	
施設名	
住所	
✔ 家族の連絡先は	
（誰の連絡先）	（電話番号など）
（誰の連絡先）	（電話番号など）
（誰の連絡先）	（電話番号など）

備蓄品・非常持出品

- 食料品や飲料水は最低 3 日分用意しましょう。
- 家族構成にあわせて必要なものをそろえ、使用できるか定期的に確認しましょう。また、賞味期限などを確かめておき随時更新しましょう。
- チェックリストの空欄に必要なと思うものを書き込み、いざというときのために備えましょう。

備蓄品・非常持出品共通
<input type="checkbox"/> 食料品
<input type="checkbox"/> 飲料水
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー
<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ
<input type="checkbox"/> 水のいらないシャンプー
<input type="checkbox"/> 乾電池や携帯電話のバッテリー
<input type="checkbox"/> 粉ミルク・液体ミルク・紙おむつ
<input type="checkbox"/> ペット用品（えさなど）
<input type="checkbox"/>



感染症対策
<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 消毒液
<input type="checkbox"/> 体温計
<input type="checkbox"/> スリッパ・上履き
<input type="checkbox"/>

備蓄品
<input type="checkbox"/> カセットコンロ
<input type="checkbox"/> ランタン（LED など）
<input type="checkbox"/> 給水容器（ポリタンクなど）
<input type="checkbox"/> 携帯トイレ
<input type="checkbox"/> 工具類・ロープ
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>



冬の備え
<input type="checkbox"/> ポータブルストーブ
<input type="checkbox"/> 防災保温シート
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

非常持出品
<input type="checkbox"/> 懐中電灯
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 衣類
<input type="checkbox"/> 厚手の手袋
<input type="checkbox"/> 救急セット・常備薬
<input type="checkbox"/> お薬手帳
<input type="checkbox"/> ライター
<input type="checkbox"/> 現金・貴重品
<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/>

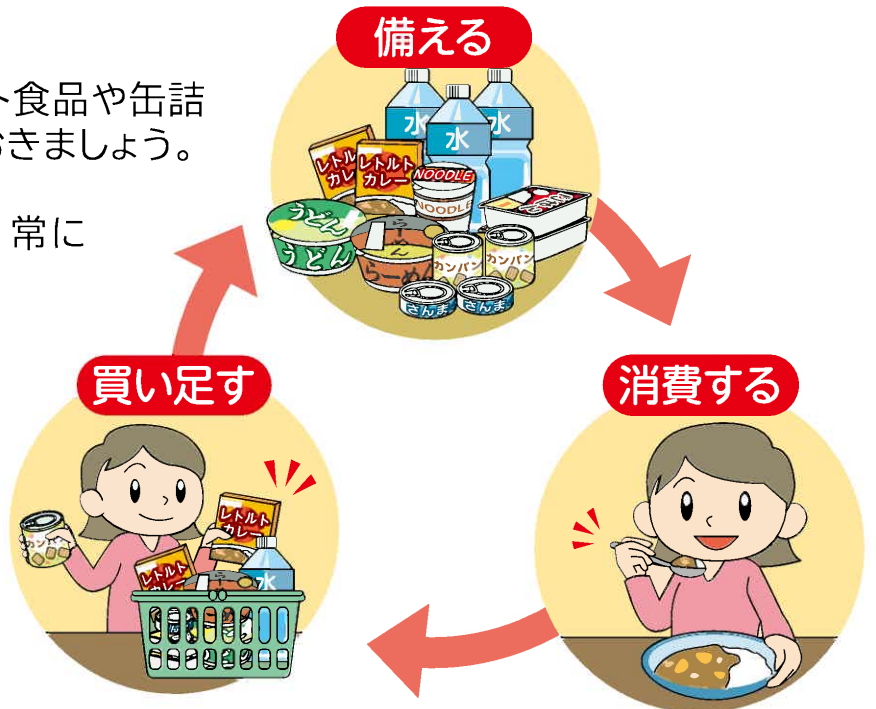


冬の備え
<input type="checkbox"/> 防寒衣・防寒靴
<input type="checkbox"/> 寝袋・毛布
<input type="checkbox"/> 携帯カイロ
<input type="checkbox"/>

知っておこう

ローリングストック法

- 普段から使っているレトルト食品や缶詰などを少し多めに購入しておきましょう。
- 使った分だけ買い足して、常に一定量の備蓄をしましょう。
- ローリングストック法であれば、非常食の管理や継続が簡単にできます！



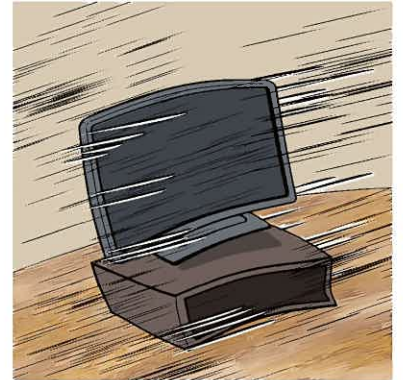
高層建築物の備え

マンションなどの高層建築物では、長周期地震動*による影響が大きいので、事前に備えましょう。

- ① 高層階では、地表より揺れが大きくなる場合があります。



- ② 上階では、長く揺れ、揺れ幅も大きくなる傾向があります。
家具などをしっかり固定しましょう。



- ③ エレベーターは停電以外でも停止することがあり、上階への水や生活物資の輸送に支障をきたします。

水や食料などを多めに備蓄しておきましょう。



- ④ 玄関のドアが開かなくなることがあります。
避難口を確保しましょう。



* 長周期地震動とは、大きな地震が発生したときに生じる、1周期（1往復するのにかかる時間）が長い揺れのことです。詳しくは、気象庁のページで確認することができます。



札幌市 地震防災マップ


清田区版

○配布場所


札幌市役所 : 札幌市中央区北1条西2丁目7階北側 危機管理対策室
 清田区役所 : 札幌市清田区平岡1条1丁目2番1号

情報の入手先

さっぽろ防災ポータル **検索**
<https://bousai.city.sapporo.jp/>
 札幌市の防災、災害時のポータルサイト。避難情報の発令区域、避難場所の開設状況などを確認できます。



札幌市地図情報サービス **検索**
https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html
 震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図（P3～P8）の拡大表示、住所での検索ができます。



札幌市防災アプリ そなえ **検索**
<https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/apri.htm>

そなえ
 避難情報や避難場所の情報などを配信します。




App Store からダウンロード
Google Play で手に入れよう

札幌市危機管理対策室 Twitter
[@sapporo_bousai](https://twitter.com/sapporo_bousai)



避難情報や避難場所の開設状況などの災害に関する情報をツイートします。



札幌市危機管理対策室 @sapporo_bousai

緊急地震速報

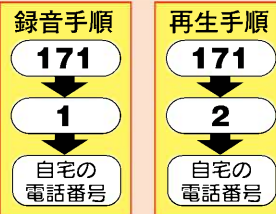
強い揺れが来る前にテレビ、携帯電話で地震を伝えます。

緊急地震速報とは地震の発生直後に、震源に近い地震計で震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、これに基づいて強い揺れの到達時刻や震度を推定し、可能な限り素早く知らせる情報です。

緊急地震速報を有効に活用するためには、適切に行動できるように「訓練」しておくことが大切です。

災害用伝言ダイヤル

「171」で安否情報を音声により伝達します。



ご利用方法は、「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音や再生を行います。

災害用伝言ダイヤルは、大規模な災害が発生した場合に提供を開始し、被災住民の皆様の安否を伝える声の伝言板です。

緊急連絡先

緊急連絡先

● 警察署
110



● 消防署
119



■ テレホンサービスの案内

- 災害（けが）救急病院
011-201-0099
- 北海道救急医療情報案内センター
0120-20-8699 011-221-8699（携帯電話）



このマップ・避難等に関するお問合せは

札幌市危機管理対策室

電話 011-211-3062

<https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/index.html>

清田区市民部総務企画課 電話 011-889-2400



さっぽろ市
03-N02-21-2091
R3-3-50

制作・著作 札幌市危機管理対策課 SAPPORO